

2020年7月8日  
 株式会社日立ソリューションズ  
 SCADAfence Ltd.

## ビルの制御システムやIoT機器のセキュリティ対策と運用管理を支援する 「SCADAfence Platform」を販売開始 AIを活用したサイバー攻撃の早期検知から、ビル全体のシステム構成の可視化までを実現

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:星野 達朗/以下、日立ソリューションズ)は、SCADAfence Ltd.(本社:イスラエル・テルアビブ CEO:エルアド ベン・メイル/以下、スキヤダフェンス社)と販売代理店契約を締結し、ビルの制御システムやIoT機器のセキュリティ対策と効率的な運用管理を支援するビル管理セキュリティソリューション「SCADAfence Platform」を、7月8日から販売開始します。

「SCADAfence Platform」は、AI(人工知能)で不審な通信を早期に検知することでセキュリティ対策を支援します。また、制御システムやIoT機器の一元管理も可能とします。

さらに、企業は取得したデータを活用することで、ビルや施設の利便性の向上を図ることができます。

日立ソリューションズはサイバー攻撃対策ソリューションや制御システムセキュリティソリューションの提供を通じたトータルセキュリティの視点で、スマートビルの安全で効率的な運用管理を統合的に支援していきます。



図: 取得したデータを可視化したイメージ(ダッシュボードを利用した例)

### ■ 背景

不動産や建設、製造業では、スマートシティやスマートビルディング、スマートファクトリーなど、先進的なITを有効活用した利用者の利便性向上や、ビル運用・管理の効率向上への動きが加速しています。

制御システムやIoT機器がネットワーク上でつながる「スマート」な環境構築が進む一方、システム構成が複雑化し、ビル全体での管理が困難になっていることや、その脆弱性をついたサイバー攻撃によるリスクの増大が課題となっています。

日立ソリューションズとスキヤダフェンス社は、このような課題を解決するため、「SCADAfence Platform」を提供し、ビルのセキュリティ対策と運用管理を統合し、支援していきます。不動産や建設、製造業の安全・安心なデジタルトランスフォーメーションを支援していきます。

## ■「SCADAfence Platform」の特長

### 1. AIを活用したサイバー攻撃の可視化、およびセキュリティにおけるコンプライアンスを支援

制御システムやIoT機器のネットワーク通信を常に監視し、AIを活用した独自の振る舞い学習機能により、通常の稼働時に行われる通信を学習します。不審な通信が発生した際に異常を検知することで、サイバー攻撃の早期検知につなげます。

また、各種法令ガイドラインへの適応状況を把握し、証拠を保存できるため、万一のセキュリティ事故発生時に証拠を利用でき、企業のコンプライアンスを支援します。

### 2. ビル内のネットワークに接続する資産を自動的に洗い出し、ビルの運用管理の効率化に貢献

従来のビル管理システムでは取得が困難な通信内容(BACnet<sup>\*1</sup>)を分析することで、ビルや施設内のネットワークに接続されている制御システム、IoT機器などの資産情報を自動的にリスト化し、守るべき資産の可視化・一元管理が可能となります。また、ネットワーク論理構成図を生成し最新のシステム構成を把握することができ、スコアや色分けなどで、視覚的に重要度や脆弱性が表示されるため、重要資産や潜在的脆弱性を容易に特定できます。保守点検時のシステム停止による影響範囲を特定することも可能です。

<sup>\*1</sup>: BACnet: ビルネットワーク用の国際標準の通信プロトコル

### 3. 商業施設のテナントや施設利用者向けのサービスヘデータを活用

施設内の会議室の入退室データや導入が拡大しているIoT機器から取得した施設内の温度情報を活用することで、会議室の利用状況の把握やヒートマップの作成などが可能となり、ビルや施設の利便性の向上を図れます。

## ■ システムの前提条件(稼働環境)

・SCADAfence 管理サーバ動作環境: Ubuntu Linux サーバーが必要となります。

※ただし、お客様の要望に応じてサーバ構築も可能です。

・SCADAfence 接続環境: セキュリティ対策・運用管理のため、既存のネットワーク機器へのミラーポートの設定が必要となります。

## ■ スキャダフェンス社について

SCADAfence は、大規模な産業ネットワーク（OT ネットワーク）をもつさまざまな企業が、その運用からサイバーリスクを軽減し、運用健全性を向上させることで、企業の IoT/デジタルトランスフォーメーションの推進を支援します。SCADAfence のパッシブ型プラットフォームは、大規模なネットワーク全体をカバーし、クラス最高レベルの検出精度と、機器・通信の特定及び可視化を行い、ハイレベルなユーザエクスペリエンスを提供します。SCADAfence は OT セキュリティの機能を既存のセキュリティ運用へシームレスに連携し、IT/OT の融合を促進させます。SCADAfence は、ヨーロッパ最大の製造工場を含む、世界でもっとも複雑な産業ネットワークに高度なセキュリティと運用健全性を担保する機能を提供し、製造・ビルマネジメント及び社会インフラの分野における安全かつ効率的なデジタルトランスフォーメーション推進を支援します。

詳細は <https://www.scadafence.com/ja> をご覧ください。

## ■ 提供価格（税抜き）

個別見積もり

## ■ 提供開始日

2020 年 7 月 8 日

## ■ 「SCADAfence Platform」に関するホームページ

URL: <https://www.hitachi-solutions.co.jp/scadafence/>

## ■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

URL: <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

## ■ 報道機関からのお問い合わせ先

### 株式会社日立ソリューションズ

担当部署: 経営企画本部 広報・宣伝部  
担当者 : 多田、安藤  
E-mail: [koho@hitachi-solutions.com](mailto:koho@hitachi-solutions.com)

※ SCADAfence、SCADAfence Platformは、SCADAfence Ltd.の商標です。

※ 本文中の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---